

さきたま

第154号

平成26年7月1日
発行

公益社団法人 埼玉県鍼灸師会
会長 河原保裕

事務所

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町2-3-1
第2大矢部ビル 2F東
TEL 048-645-0416
HPアドレス <http://saitama.harikyu.or.jp>
事務所メールアドレス saishinkai@gold.ocn.ne.jp
(広報委員長) 大谷尚子
(編集委員長) 阿部琴美

行事予定表

7月

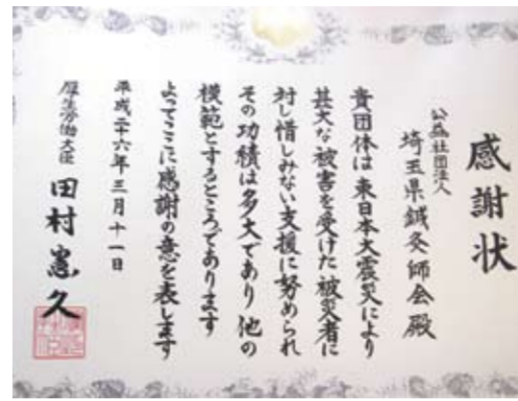
6日(日)第1回学術講習会
20日(日)療養費等個別指導会
21日(月・祝)療養費等適正運用研修会

8月

24日(日)療養費等個別指導会

被災者支援活動に対して

埼玉県鍼灸師会埼玉地区が中心となって行った旧騎西高校での東日本大震災における被災者の支援活動等に対して厚生労働大臣から感謝状が授与され、4月30日に加須庁舎に於いて伝達式が行われました。



平成26年度 第1回学術講習会開催のお知らせ

学術委員長 小俣 浩

日 時:平成26年7月6日(日)午後1時~午後4時45分
(午後1時~受付開始)

会 場:さいたま共済会館504号室

講演テーマ:スポーツ医学と鍼灸治療

■講演I(午後1時30分~午後3時)

「スポーツのピッチサイドでメディカルスタッフができること
-Immediate Care in sports」

講師:流通経済大学スポーツ健康科学部大学院スポーツ健康科学
学研究科 スポーツ科学専攻教授 山田 睦雄 先生

■講演II(午後3時15分~午後4時45分)

「筋痛、筋疲労に関するスポーツ鍼灸の現状」

講師:東京有明医療大学 鍼灸学科 助教 藤本 英樹 先生

参加費:会員 2,000円、育成学生 500円、一般 5,000円、
一般学生 2,000円、従業員 3,000円

問い合わせ・連絡先:(公社)埼玉県鍼灸師会 学術委員会 小俣 浩
埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38番地
埼玉医科大学 東洋医学センター
TEL&Fax 049-276-2108、または049-276-2113
E-mail: homata@saitama-med.ac.jp

※本講習会は(財)東洋療法研修試験財団の生涯教育研修制度認定講習会です。
※共催:埼玉スポーツ鍼灸連絡協議会

健康講話報告

浦和地区責任者 今井 幸司



講話をされている今井幸司先生

昨年11月の浦和区健康祭りでさいたま市地域支援包括センターの方々にご挨拶に行ったのがきっかけで、浦和区の担当者の方から鍼灸会に、公民館での健康講話の講師派遣の依頼がありました。

浦和地区という事で当方に連絡があり、担当の方と打ち合わせをし、ツボのお話をさせていただく事になりました。

4月18日(金)の講演当日は小雨の降る中、浦和区の南筒公民館に出向きスタッフの方と参加者を待ちました。スタッフの方は「雨が降っているのでもどれくらい参加できるかわからない」と申し訳なさそうに言っていたのですが、思いのほか集まり、男女合わせて24名の参加者となりました。

講演のテーマは「身体のツボを知って痛みの改善」としました。最初に鍼灸のアピールと、鍼灸師の身分についてお話しさせていただき、ツボについてと膝やその他の痛みに効果のあるツボのお話とパイオネックスを使った鍼の体験をしていただきました。

参加者の皆様はとても積極的に質問などをされ、体験も進んで受けてくださいました。

浦和地区の村上先生と協力して、参加者全員に体験を受けていただくことができました。時間が足りなくなるほどの大盛況で、スタッフの方からも好評価をいただきました。

これからもこのような活動を通して地道に鍼灸の普及に努めていきたいと思います。



パイオネックス体験

療養費等運用委員会よりお知らせ

療養費等運用委員長 大畑 龍也

平成26年度 第1回療養費等適正運用研修会を下記の予定で開催致します。

上記研修会は**連続して欠席されますと、次回研修会又は補講に出席されない限りは当会を通じての療養費請求ができなくなります。**会員に限らず実務担当者の方が代理で参加されても有効ですので、連続欠席されることのないようぜひ多くの方の出席をお待ち申し上げます。

また、講習当日は「保険取扱い要覧」をご持参いただきますようお願い致します。

記

日時:平成26年7月21日(月) 午後1時30分 開始
午後4時30分 終了予定

場所:埼玉共済会館 602号室
(〒330-0841) さいたま市浦和区岸町 TEL:048-822-3330)

内容:保険者講演
最近の保険者動向
書類記入の注意
療養費の取扱いに関する疑義解釈

第10回公益社団法人 日本鍼灸師会全国大会in岐阜開催のお知らせ

日 時:平成26年10月12日(日)~13日(月・祝)
会 場:じゅうろくプラザ
(岐阜県岐阜市橋本町1丁目10-11 電話058-262-0150)

講演:

○県民公開講座

人体の小宇宙「病を脳科学で捉え考える」
脳科学者 茂木 健一郎 先生

○ワークショップ

「スポーツバイオメカニクス」
中京大学スポーツ科学部教授 湯浅 景元 先生

○他、シンポジウム・現代鍼灸トピックス・臨床研修講座・一般口演などを予定

※詳細及び申込方法は公益社団法人日本鍼灸師会HPIにてご確認ください。

(公社)日本鍼灸師会 第34期 鍼灸臨床研修会受講者募集のお知らせ

学術委員長 小俣 浩

(公社)日本鍼灸師会 鍼灸臨床研修会の受講者(師会推薦・自己推薦)を募集致します。

尚、埼玉県鍼灸師会から参加者1名に、師会長推薦枠で受講料(25,000円)と交通費が補助されます。自己推薦者には受講料及び交通費の支給はありません。申し込み及び詳しい内容については学術委員長 小俣(埼玉医科大学 東洋医学センター:049-276-1193)までご連絡ください。

日 時:平成26年9月13日(土)~15日(月・祝)

会 場:日本鍼灸会館(東京会場)

研修資格:日本鍼灸師会会員で各県師会並びに日鍼会の学術活動に協力できる方

締め切り:平成26年7月24日

※「卒後・フォローアップセミナー」を臨床研と並行して開催いたします。(東京会場のみ)詳しくは日本鍼灸師会ホームページにてご確認ください。

旬の食べ物を食べて 元気になろう!

今回取り上げる食材は「枝豆」です。大人も子供も大好きな夏を代表する野菜です。

枝豆と聞いてまず思い浮かべるのはキンキンに冷えたビールでしょうか。そんなおつまみの代表格の枝豆には肝機能を高めてくれる「メチオニン」という成分が多く含まれています。他にもビタミンB1やビタミンCも多く含まれ、二日酔いの予防や疲労回復にも役立ち、まさにおつまみには最適という訳です。

でも注意して欲しいのは食べすぎです。実は枝豆、あの痛風の原因である「プリン体」も多く含まれているのです…。せっかくプリン体ゼロのビールを飲んでも枝豆の食べすぎで痛風になってはもともともありません。それにたっぷり塩を掛けて食べると美味しいですが、塩分の取りすぎにもなりますので注意が必要です。

食べすぎなければ夏の身体にとっても強い味方の枝豆。今年も美味しい枝豆を食べて暑い夏を乗り切りましょう!



協賛各社
(順不同)

医道の日本社・ホシノ医療機器株式会社・ヨシダ商事・アフラック募集代理店 村田真千子・カナケン・セイリン株式会社・昭和エンタープライズ